

令和5年度

《学校教育目標》



# 涼風滑石

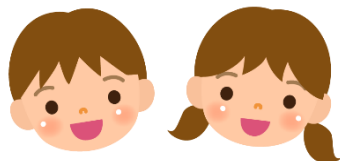
夢を抱き、未来をしなやかに生きる力を持った滑石っ子の育成  
～夢はでっかく、根は深く～

～滑石小学校だより～ No. 1

令和5年4月10日 文責 藤本

## ●令和5年度、スタート!

令和5年度の教育活動がスタートしました。新型コロナウイルスに翻弄され続けたこの3年間でしたが、ようやく終息の兆しが表れ、5月にはインフルエンザと同じ感染症の5類への引き下げとなります。すべてが、コロナ前と同じとはいきませんが、いろいろな取り組みが復活します。子どもたちにとって「わくわく ドキドキ 笑顔いっぱい」の教育活動を展開していきます。保護者の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



## ◆はじめまして、お世話になります。

4月1日付の異動により、滑石小学校に校長として着任しました藤本竜一と申します。生活の本拠地である玉名市の中で、伝統があり、地域に根差した滑石小学校で勤務できることを大変光栄に思っています。座右の銘は「継続は力なり 経験は宝なり」で、「子どもたちの可能性は無量大」を信条としています。これまでの教職経験を生かし、集大成とすべく滑石小学校の子どもたちの教育に携わっていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



## ★こんな学校に、こんな子どもたちに ～令和5年度学校教育目標～

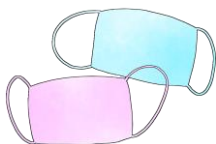
### 『夢を抱き、未来をしなやかに生きる力を持った滑石っ子の育成』

子どもたちを取り巻く環境はここ数年で大きく変わり、日々変化し続けています。インターネットの普及により世界中がつながり、SNSの発達によって世の中のコミュニケーションの有り様が複雑かつ多様化してきました。学校でも、情報化の流れに対応すべく1人1台のPC端末の保有が実現し、プログラミング教育などの新しい学びが始まりました。AIの進歩や社会構造の変化により、多くの職業がなくなったり、新しく生まれたり、未来の不透明さは増すばかりです。私たち大人が経験したことのないような時代に子どもたちは生きていかなければなりません。自立し、未来を生きる力を育てることが教育に求められています。子どもたちが自立するためには、目標(夢)が必要で、困難に負けない心や体=しなやかさが必要です。そこで、本校の目標を上記のように決めました。これまで、滑石小学校で培われてきた教育活動を継承しながら、更に、目標に迫るための教育実践を行っていきます。ただ、学校だけの力ではどうしても難しい面があります。家庭・地域と連携しながら、未来をしなやかに生きる子たちを育てていきたいと思っております。ご支援、よろしくお願いいたします。



## ●今後のマスク着用について

昨年度末の玉名市教育委員会の通知通り、新型コロナウイルス感染予防のためのマスクの着用については、新学期からマスクの着用を求めないことを基本とし、マスクを着けるか着けないかは、各個人及び各家庭のご判断になります。尚、今後も咳やくしゃみが出る場合についてはマスクの着用や咳エチケット等のご指導をよろしくお願いいたします。



## ■転任してきました。

4月から校長の他に、松本翔教諭(写真上)と酒井清美講師(写真下)が滑石小学校に赴任いたしました。滑石小学校に早く慣れ、新しい風を吹かせてくれると思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

